

欧州文化首都  
ゴールウェイ2020 (アイルランド)  
ノヴィ・サド2021 (セルビア)

プレゼンテーション&交流会

Galway 2020 European Capital of Culture Gaillimh of Culture



ミラン・ヴェリチュコヴィッチ  
(天道流合気道ノヴィ・サド)



メーブ・クック  
(アクセス・シネマ)



日本映画祭担当者  
(Galway2020)  
合気道チーム  
(Novi Sad 2021)  
来日決定!

2019年10月16日(水)  
17:00開場/17:30開始

@SHIBAURA HOUSE  
東京都港区芝浦 3-15-4

無料・要申し込み

開催を来年に控えた**ゴールウェイ 2020**、準備の進む**ノヴィ・サド 2021**の最新情報をご紹介します! アイルランド/セルビアに関心のある方はぜひご参加を!!

日時: 2019年10月16日(水) 17:00開場/17:30開始(終了: 21:00)

会場: SHIBAURA HOUSE

アクセス/JR 田町駅芝浦口より徒歩7分/都営三田線・浅草線 三田駅 A4 出口より徒歩10分

[http://www.shibaurahouse.jp/about/access\\_contact](http://www.shibaurahouse.jp/about/access_contact)

◆言語: 英語

◆参加無料

◆要申し込み(次ページ参照)

◆持ち物: ご自身の活動資料(英語表記)

◆主催/お問い合わせ: EU・ジャパンフェスト日本委員会事務局

TEL: 03-3288-5516 E-mail: eu-japan@nifty.com

\*\*\*\*\*

欧州文化首都ゴールウェイ2020、ノヴィ・サド2021でのプログラム開催、そしてその後の継続した日本との取り組みを推進することを目指して、アクセス・シネマのメーブ・クック氏、合気道のミラン・ヴェリチュコヴィッチ氏が来日。ゴールウェイ2020、ノヴィ・サド2021の最新情報、そしてゲスト2名の活動を紹介するプレゼンテーションを行います。

その後の交流会では、各欧州文化首都、アイルランド、セルビア、あるいは映画、合気道、武道、地域文化活動、旅行...などに関心のある方々をはじめ、国籍やジャンルを超えたネットワーク構築、そして将来の共同の取り組みに向けた幅広い対話・情報交換の機会としていただけたらと考えております。

ご参加をお待ちしております!

## 【タイムテーブル】

17:30～18:40 第1部／プレゼンテーション（各都市準備状況及び各ゲスト）

18:40～21:00 第2部／交流会（飲み物提供あり）

## 【参加申し込み】

下記の情報を全て明記の上、E-mail (eu-japan@nifty.com) でお申し込みください。  
複数名のお申し込みをされる場合、参加者全員分の情報をお送りください。

-----  
件名：10月16日 プレゼンテーション&交流会申し込み

氏名（日・英）：

所属（日・英）：

活動ジャンル（日・英）：（例：演劇、ダンス、美術など）

連絡先（E-mail・電話）：

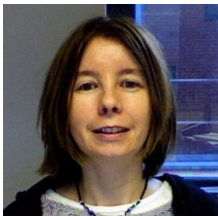
-----  
\*完全予約制。

\*先着150名。定員になり次第、受付終了。

\*お申込みメール受領後、折り返し予約番号をお知らせいたします。

\*\*\*\*\*

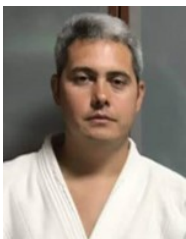
## 【プレゼンタープロフィール】



メーヴ・クック氏は情報通信業界でキャリアをスタートし、スウェーデンの企業エリクソンにて10年ほどテクニカル・トレーニングエンジニアとして勤務。2004年に大学に戻り映画研究の修士号を取得した後、映画やテレビの制作とトレーニングの分野でフリーランスとして活動しました。2006年に、アイルランドの様々な地域で国内外の独立映画を紹介する団体 access> CINEMA のプログラムマネージャーに就任。彼女はアイルランドの40か所での映画上映プログラムの企画と運営を担当しました。2007年7月には access> CINEMA のマネージングディレクターに就任し、11年間にわたってアイルランドの日本映画祭の運営も担当しています。

彼女は、2008年の3か所でのたった4つの日本映画作品の上映から、2019年の国内9か所で50回にのぼる17作品の上映まで、フェスティバルの成長と共に歩んできました。また、日本映画祭の関連プログラムであるダブリン、コーク、ゴールウェイで開催されている「アニメ・シーズン」というイベントのキュレーションも2017年から担当しています。

[www.accesscinema.ie](http://www.accesscinema.ie)



ミラン・ヴェリチュコヴィッチ氏はノヴィ・サドでフロントエンドエンジニアとして働く傍ら、日本語への通訳や合気道の指導者としても活躍しています。ベオグラード大学で農学と日本語を専攻し、天道館道場の清水健二師範のもとで合気道を学びました。英語と日本語に堪能で（JLPT N1 / 2015）、セルビアでの数多くの文化イベントやスポーツイベントの通訳としても活躍。ノヴィ・サドの天道流合気道道場の指導者、セルビア天道流合気道協会の会長、そして天道流世界合気道の地域代表も務めています。合気道4段、天道流合気道インストラクター（TWA 2008）の資格を保持しています。

ノヴィ・サドでの日本文化プログラムへの参画についてヴェリチュコヴィッチ氏は次のように話しています。

欧州文化首都ノヴィ・サド2021で日本文化に関連するプロジェクトに参加する機会を得られたことはとても光栄なことです。この新たな機会は人々を結び付け、ノヴィ・サドと日本の間に強い絆を創るものと考えています。合気道の武道としての美徳は、多様性の中に調和を作り、人々を結びつけることです。その中で、ノヴィ・サドの合気道指導者として、また日本語話者として私のチームメンバーと共に合気道とその魅力をノヴィ・サドの人々に伝えていくことは大きな喜びです。

<http://www.tendoryu-novisad.com/>